

様式第 10

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
三春町	三春町	平成 29 年度～令和 3 年度	平成 29 年度～令和 3 年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標
排出量	事業系 総排出量	t	t	t %
	1 事業所当たりの排出量	t	t	t %
	生活系 総排出量	t	t	t %
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	kg/人 %
合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	t %	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	t %
	総資源化量	t	t	t %
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	t %

※目標未達成の指標のみを記載。
(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成28年度)	目 標 (令和3年度) A	実 績 (令和3年度) B	実績 /目標	
総人口	17,554 人	16,388 人	16,572 人	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	2,228 人	2,474 人	2,166 人	-25.2%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	12.7%	15.1%	13.1%	16.7%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	2,167 人	2,393 人	2,090 人	-34.1%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	12.3%	14.6%	12.6%	13.0%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	5,099 人	6,212 人	5,243 人	12.9%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	29.0%	37.9%	31.6%	29.2%
未処理人口	汚水衛生未処理人口				

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

公共下水道の汚水衛生処理人口及び汚水衛生処理率の目標未達成の要因としては、少子高齢化・人口減少に伴う後継者が見込めない等の理由により、単独処理浄化槽や汲み取り便槽からの転換が進まないことが挙げられる。

集落排水施設等の汚水衛生処理人口及び汚水衛生処理率の目標未達成の要因としては、公共下水道と同様、少子高齢化・人口減少に伴う後継者が見込めない等の理由により、単独処理浄化槽や汲み取り便槽からの転換が進まないことが挙げられる。

合併処理浄化槽等の汚水衛生処理人口及び汚水衛生処理率が、目標未達成の理由としては、下記のとおりいくつかの要因が考えられる。

①単独転換・汲み取り転換に伴う浄化槽設置費用の個人負担が大きい。

②公共下水道及び集落排水施設等と同様、少子高齢化・人口減少に伴う後継者が見込めない等の理由により、単独処理浄化槽や汲み取り便槽からの転換が進まないこと。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度：令和8年度まで

○公共下水道及び集落排水施設等

町の公式ホームページや広報誌等を積極的に活用し、浄化槽の普及啓発に努める。

○合併処理浄化槽等

・町の公式ホームページや広報誌等を積極的に活用し、浄化槽の普及啓発に努める。

特に公共下水道の整備を休止している区域の単独転換及び汲み取り転換が進んでいないことから、周知を強化する。

・引き続き循環型社会形成推進交付金を活用した浄化槽設置整備事業を実施し、未処理人口の解消を着実に図る。

(都道府県知事の所見)

改善策にもあるとおり、広報誌や町のホームページ等で情報発信をし、合併浄化槽への転換に係わる普及啓発を実施するなど、引き続き汚水処理未普及解消の促進が図られるよう努められたい。

